



# 学校だより

祝 開校60周年

平成29年度 第3号  
発行日 6月14日  
練馬区立大泉第二中学校  
校長 神山 信次郎

<http://www.ooizumi2-j.nerima-kyo.ed.jp>

## 家庭学習の力をつける

校長 神山 信次郎

3年生は5月末に修学旅行、2年生は6月に職場体験がおわりホッとしているところだと思います。1年生は6月末に校外学習の成功を目指し一生懸命に取り組んでいるところであると思いますが、気がつくとも来週6月20日(火)より定期考査が始まります。3年生は部活が一区切りしたところもあるようです。気持ちを切り替えしっかりと準備をしてテストに臨むようにしたいものです。

テストを迎えるにあたっては、普段から授業を完全に理解して、家庭学習をきちんと行っていれば、テスト前だからといって慌てる必要はないのですが、なかなか現実には厳しいものがあるのではないのでしょうか。中学校に入ると勉強がむずかしくなり、学年が進むにつれ授業の進度も速くなります。また、学校生活の忙しさから、授業の内容が自分自身に身につけているか、なかなか確認することもできないかもしれません。日常生活で大切なことは、授業に集中し、理解しようとするひたむきな努力を怠らないこと、そして毎日学んだことをきちんと身につけるために、家庭学習を習慣化することです。

こんなデータがあるので紹介します。ドイツの心理学者エビングハウスは、人間の記憶について研究を行いました。それによると人間の「忘れること」にはほとんど個人差がないといふことと、一度覚えた内容は20分後には42%を忘れ、1時間後には56%を忘れ、1日たつと74%を忘れてしまうといふことを述べていました。つまり、学校で勉強してわかったつもりでいても、1日過ぎれば4分の1しか覚えていないということになります。

このことから学習を終えた直後が忘れ易いことが考えられます。勉強後すぐに復習、家庭学習をすることが「忘れること」を最小限に抑えられることだと考えられます。毎日の家庭学習が学力の定着には必要なことがわかります。

来週の定期考査で自分自身納得のいく結果がえられるように、まずは授業に集中することから始めましょう。

そして家庭学習をしっかり取り組んで

定期考査に臨みましょう。頑張れ中学生!

祝 開校60周年

卒業アルバムから



(昭和32年度第1回卒業生)

## 大泉第二中学校開校60周年記念支援 大二中フェスタ 大盛況！！

大二中は、本年、11月11日（土）に開校60周年記念式典を挙げていたします。60周年を祝う会実行委員会では周年支援イベントとして、6月4日（土）に「大二中フェスタ」を開催しました。天候にも恵まれ、来場者多数、大盛況で終わることができました。開催にあたり、企画、準備、運営に携わった60周年を祝う会実行委員会（委員長 伊藤浩正 氏）をはじめ、出店参加された井頭町会、南口マルシェ等、各団体の皆様に感謝申し上げます。改めて地域の力を感じ、大二中が地域や保護者から支えられていることを実感しました。

（出店団体：井頭町会、南口マルシェ、竹紫堂、貫井福祉工房、トレント、製菓喫茶三月、商愛会、さくら観る会、おやじの会、JA青葉、スタジオロイヒマナ、実行委員会・現役PTA）



### 道徳授業地区公開講座

6/10（土）、学校公開日に「道徳授業公開講座」を開きました。講師には、練馬区立開進第三小学校長の土屋信行先生をお招きし、「これからの道徳」をテーマに、ご講演をいただき、教職員、保護者とともに意見交換を行いました。これからの道徳教育の在り方、家庭や地域との連携について、相互に理解を深めることができました。



### 小中一貫教育 合同研修会

練馬区では、教育の質の向上を図る目的で、中学校区を基盤にして小中学校の教科等学習指導上の連携強化を図り、全区的に小中連携が推進されています。本校区においては、6月7日（水）、今年度最初の小中合同研修会を行いました。連携する小中学校の教員が一堂に会し、「9年間を見通した学習指導、生活指導の充実」を目指し、新たに連携をスタートさせました。今回は、大二中の授業公開の後、10分科会（9教科分科会＋養護・栄養部会）に分かれ協議を深めました。これまで以上に、連携を意識した授業を展開していきます。

